

# 愛知学院大学

Aichi-gakuin University

## 法学部

### 同窓会会報

Vol.83 2025.5.10



## CONTENTS

第2回ホームカミングデー

令和6年度定期総会と懇親会の開催報告／ 令和7年度定期総会と懇親会のご案内	2・3
法学部奨学生からのメッセージ／ 法学部同窓会からの寄贈図書	4
先生、お元気ですか?	5
くらしの法律相談／本学卒業の弁護士	6
キャリアデザインⅢ講座の開催	7
地方同窓会レポート	8
OB・OG会合開催報告	9

第2回ホームカミングデー開催報告	10
名城公園キャンパス10周年記念シンポジウム開催	11
クラブ活動成績／愛知学院創立150周年サイト開設／ 第3回ホームカミングデー開催予告	12
クラブ・サークル紹介／卒業生の図書館利用	13
私のふるさと／秋の叙勲受章／ 同窓会ホームページ	14
同窓会活動インフォメーション／事務局からのお知らせ	15
法学部同窓会に行こう!	16

# 定期総会と懇親会 開催報告



令和6年6月29日(土)に法学部同窓会の定期総会及び懇親会が、名古屋東急ホテルにて開催されました。

定期総会終了後に行われた懇親会は、135名の参加をいただき、ヴェルサイユの間にて円形テーブルに着席し、食事はバイキング形式で行われました。12時より中須賀朱美さん(フリーアナウンサー)の司会・進行で、青山稔副会長の開会宣言を受けて開始され、例年通り、来賓紹介・奨学生への証書授与式後、山陰同窓会の播間光広代表幹事の乾杯で、美味しい食事に舌つづみし、歓談をしました。

懇親会は、同級生・先輩後輩・異業種の人たちとの交流の場でもあり、大いに話と抽選会で盛り上がりました。次回も多くの方の参加を待っています。

令和6年度お楽しみ抽選会

等賞	品名	数量
1等	ダイソン ホット&クール	1本
2等	コードレス掃除機 アラジン トースター	各1本
3等	リンサーリーナー イワタニ 焼肉グリル レンジマート エブリ	各1本
4等	ドーム野球観戦ペア券 プライムワンウェイ	各5本
5等	旅行券(2,000円分) 商品券(2,000円分) グルメ券(2,000円分)	各20本 各120本 各120本
6等	オリジナル記念品	150本
特別賞	名古屋東急ホテルペア食事券	2本



学長ご挨拶



会長の挨拶



奨学生証書授与式

## 1等賞

### ダイソン ホット&クール



1等賞大当たり!

お楽しみ抽選会で1等賞に当選(右)

## 2等賞

### アラジン トースター

毎朝家族で使用しています。トースターが欲しかったところだったので大変ありがたく思います。来年の同窓会、楽しみにしています。

H19年卒 KHさん



## 4等賞

### ドーム野球観戦ペア券

毎年、仲間との旧交を温めるため懇親会には出席していますが、今回は幸運にも4等の「野球観戦ペア券」をゲットし、約10年ぶりに妻と観戦させていただき、私が応援する巨人が勝ったこともあり美酒を味わい最高のドーム観戦でしたが、片道3時間以上の長旅も久しぶりに夫婦での楽しい思い出となりました!

S48年卒 SYさん

## 交通費補助

東海3県(愛知・岐阜・三重)以遠からの参加者には補助があります。

## 個人負担軽減に感謝

往復の交通費、JR料金と地下鉄料金や会費を考えると5,000円の補助は負担軽減となり、ありがたく助かりました。

S49年卒 滋賀県のMYさん

交通費の補助を受けられた方からの  
お礼の言葉

# 総会報告

総会は、広報部 高橋正子さんの司会・進行で行われ、中津範明会長の挨拶後、議長に監事の鈴木厚司さん・書記に文化部の武林悦子さんを選任し、下記の第1号議案から第4号議案を事務局より提議し、質疑応答の上すべて承認されました。



## 議題

- 第1号 令和5年度 事業報告
- 第2号 令和5年度 会計報告  
監査報告
- 第3号 令和6年度 事業計画(案)
- 第4号 令和6年度 予算(案)

科目	令和5年度予算	令和5年度決算	増	減
<b>I 収入の部</b>				
前年度繰越金	54,629,549	54,629,549		0
同窓会入会金・会費	13,800,000	13,900,000		100,000
大学院会費	250,000	225,000		-25,000
受取利息	100,000	92,887		-7,113
雑収入	700,000	565,000		-135,000
合 計	69,479,549	69,412,436		-67,113
<b>II 支出の部</b>				
連絡協議会費	100,000	100,000		0
総会費	4,800,000	2,903,213		-1,896,787
会議費	800,000	434,798		-365,202
奨学金	1,200,000	960,000		-240,000
助成金	1,700,000	653,020		-1,046,980
印刷費	2,400,000	1,838,279		-561,721
通信費	2,200,000	1,798,352		-401,648
人件費	5,000,000	3,138,249		-1,861,751
旅費交通費	1,400,000	634,379		-765,621
消耗品費	300,000	128,493		-171,507
慶弔費	200,000	22,250		-177,750
備品費	300,000	149,562		-150,438
在学生実費	800,000	468,578		-331,422
名簿管理費	1,500,000	1,351,078		-148,922
雑費	200,000	71,296		-128,704
子備費	500,000	0		-500,000
合 計	23,400,000	14,661,527		-8,738,473
次年度繰越金	46,079,549	54,750,909		8,681,360



収入の部		支出の部	
科目	金額	科目	金額
前年度繰越	54,760,909	連絡協議会費	100,000
学部入会金・会費(注)	11,840,000	総会費	4,300,000
大学院会費	250,000	会議費	800,000
受取利息	100,000	奨学金	1,200,000
雑収入	700,000	助成金	1,700,000
		印刷費	2,400,000
		通信費	2,200,000
		人件費	5,000,000
		旅費交通費	1,400,000
		消耗品費	300,000
		慶弔費	200,000
		備品費	300,000
		在学生実費	800,000
		名簿管理費	1,600,000
		雑費	200,000
		子備費	500,000
		小 計	23,000,000
合 計	67,650,909	次年度繰越金	44,650,909
		合 計	67,650,909

## ご案内

## 令和7年度 定期総会・懇親会

定期総会と懇親会は次のように予定をしております。

**日程** 2025年6月28日(土)

**場所** 名古屋東急ホテル  
名古屋市中区栄4丁目6-8 地下鉄「栄駅」より徒歩5分

**会費** 6,000円(会員のみ参加)  
2025年3月法学部卒業の新会員は無料

- 受付：10:30～
- 定期総会：11:00～11:50
- 懇親会：12:00～14:00 終了予定

お楽しみ抽選会があります!!  
(豪華商品多数ハズレなし!)

- 今年度も、ご本人のみの参加とさせていただきます。
- 出席の方のみ同封の出席ハガキをお送りください。
- 会費は当日徴収させていただきます。
- 交通費補助があります。  
東海3県(愛知・岐阜・三重)以遠からの参加の方  
※会報の送付先が東海3県以遠の方に限ります。  
(2025年3月卒業の新会員は除きます)

※自然災害や諸事情などの影響により変更・中止の場合は、法学部同窓会ホームページに掲載して、ご案内いたします。

## 法学部奨学生からのメッセージ

令和6(2024)年6月29日の同窓会総会に続く懇親会の席上で奨学金給付を行いました。奨学生は、学部生と大学院生から公募され、選考された奨学生に対して、同窓会から奨学金(年額24万円)が給付されました。

### ■ 川合 茜理 現代社会法学科3年

この度は、法学部同窓会奨学生に選出していただき誠にありがとうございます。ご支援していただいた奨学金は、学費や教材費等の学習費の他、就職活動に充てさせていただきます。何事にも積極的な取り組みを行い、より多くの知識を身に付け、経験を積み重ね、将来の目標のためのさらなる力を得ていきたいと思えます。これからも、私を支えてくださる沢山の方々や競い高め合う仲間たちへの感謝を忘れずに、日々精進していきます。

### ■ 高橋 篤司 法律学科3年

この度は、令和6年度法学部同窓会奨学生に選出いただき、誠にありがとうございます。多くの候補者の中から奨学生として選んでいただいたことは大変嬉しく、光栄に思います。現在、私が恵まれた環境で勉学に励むことができているのは、法学部の諸先生方をはじめ、愛知学院大学関係者の方々や家族、友人等の支えがあってのものです。皆様のご支援に深く感謝しております。これからも、この恵まれた環境への感謝の気持ちを忘れず、そして、法学部同窓会奨学生としての自覚を持ち、その名に恥じぬよう、より一層勉学に励んでいきたいと思えます。

### ■ 長谷川 偉央 現代社会法学科3年

この度、奨学生に選ばれたことを大変光栄に思います。まずは、支援していただいた皆様に心から感謝申し上げます。この奨学金は、私の学業への情熱と夢の実現に向けた大きな助けとなります。今後も学問に一層励み、自己成長を遂げるとともに、社会に貢献できる人材となるよう努力して参ります。また、私の経験や学びを通じて、他の学生にも良い影響を与えられるよう心掛けます。この機会を与えてくださった皆様の期待に応えられるよう、日々精進して参ります。引き続き、ご指導賜りますようお願い申し上げます。本当にありがとうございました。

### ■ 林 遼大 法律学科3年

この度は、令和6年度法学部同窓会奨学生に選出、そして奨学金を頂き誠にありがとうございます。今回、私が奨学生として選出していただけたのは、家族や友人、先生方の支援があったからこそだと感じています。法学部奨学生として他の法学部生の規範となれるよう、これからも勉学のみならずスポーツにもより一層励み、研鑽を続けていきます。そして、今回いただいた奨学金をもとに、資格の取得など将来の目標に向けて、邁進していきます。これから先私を支えてくださる方々への感謝の気持ちを忘れず、愛知学院大学の法学部生としてだけでなく、人としても成長していきたいと思っています。

### ■ 森本 真由 現代社会法学科3年

この度は法学部同窓会奨学生に選出していただき、誠にありがとうございます。この名誉ある賞をいただけたのは、両親をはじめ日々支えてくださる方々のおかげです。心より感謝申し上げます。私にとって大学での学びは非常に意義深いものです。この環境に感謝と、学業に励みながら成長してまいります。今後ともご指導ご鞭撻のほど、よろしくお願い申し上げます。



### ..... 法学部同窓会から名城公園キャンパス図書館への寄贈図書 .....

法学部同窓会では、平素より在学生、卒業生へ法学部同窓会奨学金の供与、ゲストスピーカー支援助成、卒業生が講師を務めるOB・OG講座助成、OB・OG会合助成、法律専門書の出版助成、ホームカミング支援助成等、さまざまな支援を続けて参りましたが、令和7年度より新しく名城公園キャンパス図書館に法学部で学生に必要な法律専門書籍が足りないとの要請を受けて(必要な書籍が充足するまで)毎年20万円を支援することに致しました。この事に対し「法学部同窓会寄贈図書コーナー」と書棚上部に明記する事になりました。

## 杉原 丈史 先生

自分と社会との  
関係を解く鍵

ようやく暑さの落ちついた遅がけの紅葉繁る名城公園を見わたすキャンパスにて、杉原丈史教授に話を伺いました。研究分野とのふとした出会いから、教壇に立つ今も根底に流れているものなど、普段聞けないお話をフランクに語っていただきました。

(2024年11月にインタビューしました)



## 偶々開かれた学問の扉

杉原先生が行政法を専門分野としたのには、実に予想せぬきっかけだったと伺いました。

元々、学部のゼミも大学院の修士課程も民事訴訟法を専攻していたが、修士論文では、国や自治体を相手にした行政訴訟も絡むような幅の広いテーマを扱った。そのため行政法その他の様々な分野の演習を大学院の授業で取るようになった。行政法は、個人や企業間の紛争解決ルールとは大きく異なっていて、それなりに興味は引かれたが、そのまま民事訴訟法で博士課程に進むつもりであった。ところがいざ指導教授に修士論文を提出すると、博士課程は行政法へ移るよう突如告げられたという。当時の教授同士のやり取りは一院生には知る由もなく、なんと新たに指導を仰ぐ先生による行政法の講義さえきちんと拝聴する機会もないまま、行政法学への道歩むこととなったわけである。

予想外の他分野での再スタートで、専門となってから改めて一つ一つ行政法を学んでいくうちに面白さがわかってきたと、照れ笑いしながら話された。思えば、法学部へ進んだのも実際には主体的な選択ではなく、親や周りの勧めもあってのことだそうだが、前後して、社会と自分との関係に迷いを抱いていたことも打ち明けていただいた。

若い頃というのは漠然とした悩みがつきものなのかもしれないが、自らが何者なのか、それが世の中とどう関係するのか、社会との距離感を測りかねていたことは心に強く残っている。

今振り返ると、法というものが「自分と社会との関係を解く鍵」になったように感じるという。

社会をコントロールするルールの一つであり、なぜだかみんながそれに従う「法」という存在への素朴な疑問から始まり、世の中のいろんな出来事と絡みながら発展してきているということを学びの中から感じ取っていく中で、自分のような根無し草でも社会での抛り所が得られるんじゃないかという希望が得られたという素敵な話を聞くことができた。

要は、学問を始めるきっかけというのはなんでもよくて、法というのは、実験して確かめたり上手くいかないならやめたりなんてできるものではないのに、世の中と確実に深く関わる重要な分野であるという世界が、杉原先生にとって学んでいくうちに面白さとなり、手応えを感じ、この醍醐味こそ他にはないものだと思えて今に至ったという。

現代社会では、推し活なんて言葉が出てくるのも一例で、自分にほんの近いところだけで社会と関わって、視野がますます狭まっていく。そうして社会とのつながりという意味では、今の若者たちもまたどこかで不安を感じてもおかしくないと思うからこそ、法学というもの、今後ますます必要な学問だと感じるそうだ。

自分が会ったことのない人や体験していない出来事をよくよく考えざるを得ない分野であるから、学べば学ぶほど、自分の居場所を見つけないという生きる本能のような欲求が満たされるのかもしれない。杉原先生の若かりし頃の偶然の出会いが教えてくれるエピソードである。

## 柔軟で一貫した、社会での法(学)のあり方

愛知学院大学へ赴任されて20年を超える研究・教育を通して、杉原先生の考える行政法を学ぶ意義は一貫している。

研究テーマとしては「日仏比較行政訴訟法」であるが、そもそも行政法という活動に対する意識が生まれたのはそんなに古いものではない

く、君主ではない国民が国を運営していこうとなったフランス革命以降の話である。ましてや日本はその後、海外から学び取り入れてきた歴史的経緯を考えると、行政法がとても新しい分野であり、学問としては、民法のように古い歴史の中で培われてきた堅固なセオリーがあるわけではない。だからこそ、いかようにも法理を展開しうるのだという。

いろんな可能性を検討できる学問なのだから、大いに学んで、自由に考え、社会に反映していくべきだと考えている。それは国によっても時代によっても柔軟に変わるべきであり、これからの社会に、自分だけじゃなく周りの人々がどうしたらよりよく生きていけるのか、そこに直接関わっていける分野なのである。

戦争や時代の流れを受けながら、この現代社会において、今の日本の行政のもとで生活をしている私たちが、その偶然も含めて生きていく上で、いかに「自分たちのためになる行政活動が行われるか」という視点を持てる市民になるかが重要だと話す。

行政訴訟に直接関わらなくとも、また公務員となって行政を動かさなくとも、自分ごととして捉え、一市民として行政と対等な話し相手となることが理想である。そういう市民がいて、それと向き合いながら行政活動を行っていく国や自治体が存在していることが、世の中が良くなっていく土台なのだから、大袈裟な認識は持たないで社会の営みの一つとして捉え、考えていくことを願っている。

先生のような意識は自らの研究や講義にも通じており、長年比較軸としてフランスを対象に研究を行っているが、学生との対話でも自主性を重んじ、ゼミの中では同じ土俵に立って議論を交わすことが多いという。隣りのゼミ生でも違う価値観や暮らしがあって、そんな討論の中でそれぞれがだんだんと目線を広げていき、その先に外国が見えてくるかもしれないし、そうしたやり取りの積み重ねが、卒業後に一市民としての見識となればと語られた。

この掲載にあたり会報読者の皆さんにメッセージをお願いしたところ「負けなよ」と一言。この言葉からも、まだまだ現役真っ只中で老後のイメージも及ばないが、もし将来時間ができたら、昔やっていたジャズベースをまた始めてもいいかとおっしゃった。メインのメロディは弾かなくとも要の部分で下支えのような位置付けにあるウッドベース、あるのとないのでは大きな違いが出る存在感という意味で、それも今の学問に通じているかもと笑うはつらつとした姿に、引退など遥かに遠い未来だと感じました。

## 杉原 丈史 (すぎはら たけし) 教授 行政法専攻

- 略歴 : 1993年 3月: 早稲田大学 法学部 卒業  
1996年 4月: 早稲田大学 法学部 助手  
1999年 4月: 福井大学 教育地域科学部 助教授  
2004年 4月: 愛知学院大学 法学部 助教授  
2007年 4月: 愛知学院大学 法学部 准教授  
2015年 4月: 愛知学院大学 法学部 教授 (～現在)
- 出身大学・大学院 : 早稲田大学大学院 法学研究科  
博士後期課程(公法学専攻) 単位修得
- 取得学位 : 修士(法学)
- 研究分野 : 行政法
- 研究テーマ : 日仏比較行政訴訟法
- 主な担当科目 : 行政法I(総論)A・B/行政法II(各論)/行政法B/  
行政紛争と法/基礎演習I・II/専門演習I・II



今回は誰でも被害者になりうる交通事故についてお話しします。

弁護士 早川 雄一郎

皆さん交通事故に遭われたことはありますか?私は数年前、信号待ちをしているときに後ろから追突されたことがあります。幸い「コツン」程度だったため警察に連絡し、警察官に事情を説明して事故処理を終え、後日相手の方から修理費を支払っていただき無事解決しました。私の場合は軽微な物損事故で相手の方も真摯に対応していただいたので良かったですが、中には交通事故をきっかけにトラブルになったり、損をさせてしまっている方もいるかもしれません。私が何点か注意点をこれからお話しますので参考にいただければ幸いです。

まず、事故に遭った際は必ず警察へ届出しましょう。警察へ連絡しないと事故があったことを公的に証明することができなくなってしまいます。連絡しなかった場合は罰則が科されることもあるので注意してください。もちろん、けが人がいた場合は救護を必ず行ってください。

相手方の「住所」「氏名」「年齢」「連絡先」「車のナンバー」「自賠責保険」「加入している任意保険会社名」は必ず確認しましょう。その他、現場の写真や事故車両の撮影、目撃者からの聴取、ドライブレコーダーの保存を行います。目撃者についてはその場での聴取が難しい場合は名前や連絡先を確認して後日聴取をしましょう。

事故現場で示談をするなど、事故の被害金額の交渉をするのはやめましょう。事故によって受けた被害は事故直後に分かるものではありません。その場で示談してしまうと、後日予想外に発生した治療費や修理費用等の賠償を受けることができなくなってしまうこともあります。

外傷がなかったとしてもむち打ちや骨折等の可能性もあるため、大したことが無いからと自己判断せず、医師の診察を受けましょう。事故日と通院日の間隔が空いてしまうと発覚した症状が事故によるものかどうかかわらなくなり、損害保険会社から治療費を支払ってもらえなくなってしまいます。

相手方との示談は基本的には損害保険会社と行うことが多いですが、交通事故による賠償額は自賠責基準、任意保険基準、弁護士基準(裁判所基準)と複数の基準があり、損害保険会社から適正な賠償額の提示がされないケースもあるようですのでご注意ください。ご心配な場合は示談の前にお近くの弁護士にご相談ください。

本学卒業の弁護士 (敬称略)

氏名	所属先	〒	住所	電話番号
村田 武茂	村田法律事務所	453-0042	名古屋市村区大秋町3-29 ユーハウス本陣202	052-446-5138
野々垣 吉曜	桜月法律事務所	604-8381	京都市中京区西ノ京職司町26-15 新近江ビル4階	075-802-3070
加藤 幸英	弁護士法人隼総合法律事務所 日進事務所	470-0136	日進市竹の山3丁目415	0561-65-3323
鈴木 亮	垂井町法律事務所	503-2122	岐阜県不破郡垂井町表佐507-1 デジマックス垂井2階	0584-76-2086
早川 雄一郎	東海ブライト法律事務所	477-0031	東海市大田町後田20-1 ソラト太田川12階	0562-85-4947
堀田 泰成	堀田泰成法律事務所	460-0002	名古屋市中区丸の内3丁目6-41 AMビル9階	052-962-2208
菊田 直樹	いこいの森法律事務所	460-0002	名古屋市中区丸の内3丁目6-41 DDSビル6階	052-951-6311
山本 英季	高蔵寺駅前法律事務所	487-0013	春日井市高蔵寺町4-6-12 コスモビル302	0568-53-0057
吉田 光利	弁護士法人春日井法律事務所	486-0844	春日井市鳥居松町5-78 名北セントラルビル6階	0568-85-4877
長谷川 知正	勝川法律事務所	486-0945	春日井市勝川町8-13 レジデンス勝南307	0568-50-2850
三浦 潤	三浦法律事務所	442-0855	豊川市新栄町2-1 神戸ビルエクセラン1階西	0533-95-2666
生田 晃生	いこいの森法律事務所	460-0002	名古屋市中区丸の内3丁目6-41 DDSビル6階	052-951-6311
若山 智重	法律事務所 光琳	461-0004	名古屋市中区葵1-25-7 AOI FA BLDG5階	052-990-3208

令和6年度  
キャリアデザインⅢ  
講座

# キャリアデザインと法学を実施



卒業生の皆様にご協力を仰ぎ平成16(2004)年にスタートした「OB/OG講座・キャリアデザインと法学」も令和3(2021)年度からタイトルが「キャリアデザインⅢ」と変更されましたが、お陰様で昨年が20回を迎える節目の年となりました。

コロナ禍ではオンライン授業との併用開催も行なわれ、しばらくは受講者も50名程度までに減少しましたが、今年は受講者が100名を超える日がほとんどでした。

更に昨年は女性の講師も多くなったことも起因してか活気が戻りました。

※同窓会事務局では講師としてご参加いただける方を募集しています。ご連絡をお待ちしております。

## 令和6年度OB・OG講座「キャリアデザインⅢ」講座スケジュール(敬称略)

講義日	テーマ	講師	ジャンル	所属(講義日時点の所属)
4/17	「物流という仕事」-これからの方向性-	後藤 隆文	物流	西濃グループ、S&Nロジスティクス株式会社
4/24	弁護士の仕事について	大川 祐喜子	弁護士	青木精一郎法律事務所
5/1	税理士の仕事	勅使河原 佳孝	税理士	勅使河原佳孝税理士事務所
5/8	第三者行為請求事務って何?	渡邊 洋子	公的団体職員	愛知県国民保険団体連合会
5/15	人事の仕事	中尾 麻依	IT関連卸売業	スターティア株式会社
5/22	土地家屋調査士・司法書士の仕事について	新田 佳良	司法書士	新田法務測量事務所
5/29	ハウスメーカーの仕事について	田中 政考	営業管理職	積水ハウス株式会社
6/5	社労士って聞いたことありますか?	鈴木 真友	社労士	鈴木労務管理事務所
6/12	銀行業について	山本 崇史	金融	株式会社中京銀行(現あいち銀行)
6/19	愛知県警察における仕事のやりがい	三浦 久直	公務員(警察)	愛知県警察本部
6/26	教師として働きながら考えるキャリアデザイン	長谷川 加奈子	公務員(教員)	名古屋市立中学校教諭
7/3	消防の仕事	中村 友規	公務員(消防)	名古屋市消防局
7/10	自衛隊の仕事	伊佐治 史嗣 寺輪 翔 竹内 一樹 藤田 朋也	公務員(自衛隊)	自衛隊

氏名	所属先	〒	住所	電話番号
運天 寛樹	島田綜合法律事務所	904-2151	沖縄県沖縄市松本3丁目1-3 久田ビル203	098-989-4821
白村 大勲	せせらぎ法律事務所	460-0002	名古屋市中区丸の内3丁目5-10 名古屋丸の内ビル7階	052-228-0156
西野 直樹	豊田綜合法律事務所	471-0075	豊田市日之出町1丁目3-7	0565-47-2277
井山 将成	弁護士法人名城法律事務所 名古屋事務所	460-0002	名古屋市中区丸の内3丁目5-10 名古屋丸の内ビル4階	052-961-3071
白井 弘昭	山口中央法律事務所	460-0013	名古屋市中区上前津2-10-24 福信ビル2A号室	052-228-3567
中島 恵一郎	あすなる法律事務所	460-0002	名古屋市中区丸の内2丁目1-37 エスパシオ丸の内3階	052-201-7391
柳川 豊	西山・下出法律事務所	460-0002	名古屋市中区丸の内3丁目2-22 名城ビル6階	052-957-1106
二階堂 拓郎	せせらぎ法律事務所	460-0002	名古屋市中区丸の内3丁目5-10 名古屋丸の内ビル7階	052-228-0156
大川 祐喜子	ベリーベスト法律事務所 岡崎オフィス	444-0860	岡崎市明大寺本町1-34 岡崎センタービル5階	相談内容別専用電話
佐々木 良次	弁護士法人アストレイ	108-0075	東京都港区港南2-16-1 品川イーストワンタワー4階	03-6890-3976
石川 幸平	宿法律事務所	462-0825	名古屋市中区大曾根3-10-7 リニアビル3階	電話受付停止中
杉浦 太郎	すぎうら法律事務所	468-0011	名古屋市中区平針3-1112	052-746-1175

※ご相談される方は、愛知学院大学法学部卒業生との事を、お伝えください。

# 地方同窓会レポート

愛知学院大学同窓会は、地方でも活動しています。そんな地方同窓会総会の模様をレポートしてもらいました。なお、地方同窓会は全国に学部を超えて組織されています。各地方同窓会の活動エリアにお住いの方、勤務されている方、名古屋の同窓会と共にぜひ参加してください。各地方同窓会の活動エリア等の連絡先は、法学部同窓会事務局にお問い合わせください。

## 旧広島同窓会 山陽同窓会

### ■開催日：2024年9月28日(土) 広島ガーデンパレスホテル

出席者20余名全員での記念撮影後、広島同窓会定期懇親会が開かれました。船本代表幹事の挨拶の後、大学を代表して本田学長補佐より大学の現況報告がありました。本部同窓会を代表して私が挨拶、各学部同窓会の近況や、第2回ホームカミングディの告知をしました。

来賓紹介、乾杯と進み懇親会に入りました。久しぶりの再会ということもあり、出席者全員の近況報告や、お楽しみ抽選会で大いに盛り上がりました。最後に、校歌を斉唱して閉会となりました。和気あいあいとした、有意義なひとときでした。2025年4月より広島同窓会から山陽同窓会に名称変更します。

中津 範明 会長



## 山陰同窓会

### ■開催日：2024年10月5日(土) ANAクラウンプラザホテル米子

今回は米子で開催。25名の出席者全員での記念撮影があり、山陰同窓会定期懇親会が開かれました。播間代表幹事の挨拶の後、大学を代表して佐々木副学長より大学の現況を報告しました。本部同窓会を代表して商経会の余語会長が各学部同窓会の近況や第2回ホームカミングディの告知を報告されました。

来賓紹介、乾杯が行なわれ、懇親会に入りました。大変賑やかに会は進み、会員の近況など報告があり、また抽選会で盛り上がりました。あっという間の時間でしたが、最後に杉原常任顧問の閉会挨拶で、全員再会を約束して散会となりました。

中津 範明 会長



## 関東同窓会

### ■2024年10月26日(土) 三笠会館

今からさかのぼる事60年前に山田照夫氏、故綾瀬直良氏、故山田武治氏ら有志が三笠会館に集まり、関東同窓会の礎を築き1965年に綾瀬氏を代表して関東同窓会が正式発足しました。その後、1989年地方同窓会本部発足に伴う新関東同窓会発足1994年(30周年)、2004年(40周年)、2014年(50周年)と今年度で60周年を迎えました。

司会者の開宴発声後、物故者黙とう続いて関東同窓会代表幹事日比野博樹氏挨拶の後、大学を代表して学長補佐森下先生の挨拶と、大学の近況報告がありました。本部同窓会を代表して私が挨拶しました。来賓紹介、乾杯と進み懇親会に入りました。久しぶりの再会の為か話はずみ、時の流れを忘れる程に校歌斉唱と慌たしさを感じさせるも、乾杯の発声をして頂いた昭和36年卒山田照夫氏の同期で伊藤正人氏の挨拶で閉会。来年はもっと多くの同窓生を集めようを合い言葉に散会となりました。

鈴木 繁隆 相談役



## 四国同窓会

### ■2024年11月9日(土) リーガホテルゼスト高松

出席者30余名全員で記念撮影のあと、第28回四国同窓会が開かれました。

中野清治代表幹事の挨拶の後、大学を代表して青木均副学長の挨拶と大学の近況報告がありました。本部同窓会を代表して私が挨拶をしました。

来賓紹介、乾杯と進み懇親会に入りました。毎年出席される方が多く、学生時代の思い出をなごやかに語り合い盛り上がりました。また抽選会もあり、楽しい時間を過ごしました。次回はもっと多くの同窓生が集まる会になるよう再会を約束してお開きとなりました。

中津 範明 会長



※2024年9月1日に予定されていた関西同窓会は台風の影響で中止となりました。

# OB・OG会合 開催報告

「OB・OG会合」とは法学部同窓会会員が5人以上籍を置く、会またはグループで、法学部同窓会長が「OB・OG会」として認めたもので、法学部卒業生がゼミナール・卒業学年・クラブ・サークル・職場・在住地域で交流する会またはグループの会合です。OB・OG会を開催された時、出席者1名につき、2,000円を助成します。

(限度額があります。詳しくは同窓会事務局へお問い合わせ下さい。)

2024年2月～2025年1月までを掲載

## 盛駿会 馬術部OB会 / 2024年2月24日(土)

昨年同様名古屋市駅近くの開催となりました。OB、今年度卒業生、現役と総勢24名の参加となり、親睦を深め有意義な会となりました。馬術部は歴代キャプテンが法学部出身者が多いのですが、名城公園キャンパスになり法学部の新入部員が減ってしまうことが心配です。名城公園キャンパスの学生も日進キャンパスで部活が出来る環境づくりを切に願います。

近藤 拓也 (S55年卒)



## 兀伸会 / 2024年6月29日(土)

いつものように、どんなときにも「笑って」会える兀伸会が開催されました。ついに、今回で記念すべき10回目を迎えることができました! たまにしか会えないメンバーが多からこそ、それぞれの近況をもとに大いに盛り上がりました。2次会には現役生も多数参加してくれました。今後も、新たなメンバーを加えつつ、より一層結束を強くし、次の節目の20回を目指します!

篠原 泰隆 (H24年卒)



## おつかれさん会 / 2024年8月17日(土)

早いもので卒業してから10年が経ちました。この会では主に冬は飲み会、夏は水遊びと年2回の開催です。これまで、結婚や出産や加齢もあり、話題も恋愛や趣味から子育て・健康に変わってきましたが、あいかわらず楽しい集まりです。このように環境が大きく変わるなか、この会に限らず今でもつながりがあるのは、充実した大学生活があったからこそだと感じています。

浅井 良和 (H27年卒)



## 昭和54年卒と同友会 / 2024年12月13日(金)

ネオ炉端 道南農林水産部 西木本店にて、忘年会を5名で開催しました。いつも6月の同窓会懇親会で会うのですが、なかなか全員が揃わないので、皆さんをお誘いして開催しました。今回9名にお誘いして6名の参加予定が急遽一人がインフルエンザになってしまいました。体調や家族の話ばかりで盛り上がりました。今回は5名でしたが、これから同友会を増やし、同窓会の懇親会の参加や忘年会をしていきたいと思えます。

竹内 幹 (S54年卒)



## 小林ゼミOB・OGとの交流会 / 2025年1月11日(土)

前年度に引き続き、OB・OG会を開催しました。OB・OG14名と現役生18名、小林先生の計33名が参加する盛大な会となりました。久方ぶりに再会する同級生や先生と楽しく歓談することができました。また、先輩や後輩ともたくさんの交流が図られ、楽しい時間を過ごすことができました。会は大いに盛り上がり、あっという間の3時間となりました。また来年、皆さんとお会いするのが楽しみです。

梶野 歩夢 (R6年卒)



## 伊藤ゼミゴロー会 / 2025年1月12日(日)

2025年7月に90歳を迎える伊藤英先生の卒寿祝いを、ご自宅近くの北鎌倉古民家レストラン「航」にて行ないました。先生は「こんな遠い所に集まって、卒寿を祝ってくれて本当に嬉しい。以前からこの店には入りたいと思っていたんだよ」と喜んでおられました。私達も物権法を学んでよかった点や皆さんで行った旅行の話などで賑やかに過ごした後、是非見てほしいとご自宅に案内され、今迄に旅先で購入してプレゼントした薩摩切子や志野茶碗などがリビングに飾ってあるのを拝見。皆、涙が出るほど感動して、改めて先生に感謝する日となりました。

鈴木 厚司 (S56年卒)





なった日進キャンパスは年数が経過し様変わりしているとはいえ我々、卒業生にとっては会場に足を運んでいただいた方々にはきっと学生時代のいろいろな思い出に突き動かされたのでは、と思いながら会場へ向かいました。

今回は2023年のホームカミングデーとは趣向を変え、各学部(歯学部のみ別日程)共通の開催となりました。愛学祭も2023年同様に同時開催され在校生諸君の元気な姿や屋台、模擬店、ステージ設営されたカラオケ、今は諸事情で取り壊されてしまった法学部卒業生には一番思い入れがある6号館の校舎はなく、先ほどの校門から入ってくる胸躍る気持ちとは裏腹にちょっと寂しさも交えた、かつての学び舎の姿に何とも表現できないノスタルジックな気分で過ごしました。



ホームカミングデーのイベントは午後から2部構成で開催となりました。

1部は日進キャンパス開設50周年記念と題し、前半は本学の卒業生であり職員でアーティストスティックスイミング日本代表として、東京とパリの2大会のオリンピック出場、特にパリオリンピックにおいては日本代表・主将として活躍された吉田萌氏がオリンピックに賭けた思いや東京では満足しない結果で終わってしまった悔しさ、その悔しさをバネにコーチの厳しい練習に耐えた思いなど熱く語っていただきました。後半はサッカーファンならずとも名をはせた、

Jリーグ創設期から鹿島アントラーズで、二度の世界カップ日本代表選手で活躍したわれら法学部出身の卒業生、現在は株式会社サント・ジャパン代表取締役、株式会社いわてアスリートクラブ代表取締役オーナー兼代表取締役社長である秋田豊氏の「一流の思考力」という題目で約1時間超の講演を聴くことができました。当日は卒業生に限らず一般にも開放されていたため、愛知高校の現役サッカー部の学生の姿もあり、決して生まれつきサッカーにおいて一流ではなく、愛知学院大学に在籍時は時間があればトレーニングに取り組み、選手として、また現在のクラブチームのオーナーとして様々な節目にそれぞれ目標を持ち、その取り巻く環境は都度変化していて、その変化を見極めながら行動を変えて目標に向かっていく考え方、思考の大切さを時には学生時代の思い出やちょっとしたユーモアを交え語っていただきました。



講演終了後の2部は懇親会がけやきテラス2階、卒業生には「第一食堂 2階」といった表現が分かりやすいと思いますが、現在は名称も建物もリニューアルされた会場で卒業生と大学側の交流会として講演いただいたお二人も参加いただき、木村文輝学長の挨拶、同窓会代表として法学部同窓会より中津範明会長の挨拶、秋田氏の乾杯の発声でスタートし、大学オリジナルグッズが当たる抽選会や産学連携による健康科学部とのコラボ商品の試食や即売会が行われ、学部の枠を超えた交流の場として大いに盛り上がり、幕を閉じました。

(H4年卒 後藤 隆文)



# 名城公園キャンパス 10周年記念シンポジウムを開催

2025年2月22日(土)、名城公園キャンパスのキャッスルホール明倫において、創立150周年記念事業「名城公園キャンパス10周年記念シンポジウム」が開催されました。本シンポジウムは、名城公園キャンパスの開設10周年を記念するとともに、これからの地域社会や中部経済界との連携を共有することを目的に、2026年に学校法人愛知学院が創立150周年を迎えるにあたり記念事業のキックオフとして実施されました。



## 基調講演・パネルディスカッション

ジャーナリストで本学特任教授の池上彰先生、中部経済連合会副会長の神野吾郎氏を迎え、「激動の時代における地域経済と大学の役割」をテーマに議論を深めました。

シンポジウムの冒頭、木村文輝学長が登壇し、名城公園キャンパスの10年間の歩みを振り返るとともに、本学が地域社会の発展に貢献してきた意義について語りました。本学は「行学一体」「報恩感謝」の精神を基盤に、新たな歴史を紡いでいく決意を表明しました。

池上先生は、世界情勢と中部圏への影響について講演しました。戦争やアメリカ大統領選の動向を踏まえ、日本経済や地域社会に及ぼす影響について分かりやすく解説し、特にトランプ大統領の政策による関税の変動が東海地方の製造業に及ぼす可能性や、工場の海外移転のリスクについても触れました。また、生成AIの発展により、働き方が大きく変わる中で、企業や教育機関がどのように対応すべきかを語り、技術革新を活用できる人材育成の重要性を強調しました。この講演については中日新聞に掲載されました。

神野氏は、中部経済圏の現状と課題について語り、中部地方では製造業が強みである一方、大学進学や就職を機に東京圏へ流出する傾向が続いていることを指摘し、地域に優秀な人材をとどめることはもちろん、地域に戻る仕組みや、地域と地域外を行き来しながらキャリアを形成できる仕組みの必要性を強調しました。また、大学と企業が協力して実践的な学びの場を提供し、地域に根差した多様なキャリア形成の支援を行うことが求められると述べました。



後半のパネルディスカッションでは、吉田聡商学部長がファシリテーターとして加わり、地域経済における人材育成の実態と課題、産学連携が生み出す新たな可能性、未来への具体的な提言について議論がされました。

池上先生は社会人の学び直しの重要性を強調し、熱意を持った社会人が学生にとっても刺激となることを述べました。神野氏は、学生起業家の支援や博士人材の育成の必要性を指摘し、大学、産業界、行政、地域住民が連携することが重要であると述べました。

最後に木村学長は、大学として企業・行政・地域とスクラムを組み、激動の時代を乗り越えていく決意を表明するとともに、本学の学生には大学を存分に活用し、幅広い経験を積み未来に対応する人材に育ててほしいと締めくくりました。

「知の共創、地域との共生」を掲げ、これからの10年、さらにその先を見据えた地域との連携を深め、本学が地域にとってなくてはならない存在であり続けるため全学を挙げて精進していくことを誓うシンポジウムでした。



●2025年2月23日中日新聞 朝刊

# この1年間のクラブ活動成績(個人・団体)

令和6年度 表彰を行ったクラブ団体及び個人です。(対象期間:令和6年1月～令和6年12月)

## 個人の一部 (法学部の在学生のみの掲載)

クラブ名	学 科	氏 名	大会名	成 績
相撲部	現代社会法学科	村山 謙	全日本相撲個人体重別選手権大会	4位
	現代社会法学科	村山 謙	西日本学生相撲個人体重別選手権大会	85kg未満:2位
ウェイトトレーニング部	法律学科	里見 日陽	第35回東海ベンチプレス選手権大会	準優勝

※その他、他学部の学生が各種大会で優秀な成績を収めています。

## 団体の部

クラブ名	大会名	成 績
アイスホッケー部	第54回中部学生氷上競技大会	優勝
硬式野球部	第53回仏教系四大学野球大会	優勝
硬式庭球部	全日本大学対抗テニス王座決定戦	ベスト8
ソフトテニス部	春季愛知学生大学対抗リーグ戦	優勝
	春季東海学生ソフトテニス大学対抗リーグ戦大会	準優勝
相撲部	西日本学生相撲新人選手権大会	団体：3位
バレーボール部 (男子)	東海大学男女バレーボールリーグ戦 春季大会	準優勝、ベストサポート賞
	第27回愛知大学男女バレーボールリーグ戦 春季大会	優勝
	東海大学男女バレーボールリーグ戦 秋季大会	優勝、ベストサポート賞
競技ダンス	第59回中部日本学生競技ダンス選手権大会 八種目戦	団体戦の部：総合1位
ウェイトトレーニング部	第53回中部学生パワーリフティング選手権大会	優勝
	第35回中部学生秋季パワーリフティング選手権大会/ 第52回中部学生パワーリフティング新人選手権大会	団体:優勝、総合:優勝
日本拳法部	第64回中部日本学生拳法選手権大会	男子団体戦：優勝
	第58回中部日本学生拳法新人戦大会	2位
剣道部	第71回東海学生剣道優勝大会/第47回東海学生剣道大会	女子：準優勝
よさこいサークル「常笑」	犬山踊芸祭	優秀賞
	おんさいEXPO2024	大賞

※その他、歯学部、薬学部の学生が歯科、薬学生を対象とした各種大会で優秀な成績を収めています。

## 愛知学院創立 150周年 記念サイトが開設

### 大学と共に！

2026年に、愛知学院は創立150周年を迎えます。法学部同窓会は、これからも母校発展の為に、尽力をつくしてまいりたいと思っています。

今後も同窓会は本学と同窓生交流の架け橋になるよう活動してまいります。

愛知学院大学のホームページに愛知学院創立150周年記念サイトが開設されました。理事長をはじめとした方々の「ご挨拶」と「創立150周年宣言」、「150年の歩み」、「ご寄付について」などを掲載していますので、是非ご覧ください。



2026年、愛知学院は創立150年を迎えます。



<https://150th.aichi-gakuin.jp/>

## 第3回

### ホームカミングデー開催予定

## 2025年10月25日(土)日進キャンパスにて

皆さん! 企画も予定していますので、ご参加ください。詳細については愛知学院大学のHPで、ご確認ください。

# クラブ・サークル紹介

(2024年12月に取材)



## よさこいサークル「常笑」

2004年に創部したよさこいサークル「常笑」は、年々活動の幅を広げ、24年は、約60ものイベントに出場し、犬山踊芸祭では優秀賞、おんさい expoでは大賞を受賞しています。中でも彼らが1年

の中で最大の目標として定めているにっぽんど真ん中祭りに向けて、83名の部員と共に進化し続けている活力源を部長の田中樹さん(文学部3年)に伺いました。

毎年8月に真夏の名古屋を舞台に繰り広げる日本最大級の踊りの祭典、にっぽんど真ん中祭りで、華やかな衣装をまとい、元気に力強く踊る「常笑」の姿をご覧になった方もいるのではないのでしょうか。

にっぽんど真ん中祭りにおいては、23年にはどまつり大賞を受賞、24年には5位に入賞するなど、めざましい活躍をされており、年々ファンが多くなってきています。ファンの中には、InstagramやX(旧twitter)で発信されたイベント情報を見て駆けつける方もいて、そのような方たちの期待に応えようと、サークルの活動にますます気合いが入りよりよい相乗効果が生まれているようです。「常笑」の部員の中には、気迫あふれる演舞に憧れ、自分も踊りたいという意思を持って愛知学院大学に入学してきた人もいます。

にっぽんど真ん中祭りといえば真夏のイメージですが、その準備は祭りの終了から既に始まり、衣装のデザインや制作、踊りの練習、音楽の選定など4月頃には作り上げられ、8月本番に向けて厳しい練習を積み重ねて精錬されていくそうです。田中部長がサークルをまとめる上で大切にしていることは後に続くメンバーのモチベーションが下がらないように自分が苦しい姿をメンバーに見せないということとおっしゃっていましたが、「常笑」の演舞からその大変さがわかるようです。

前列の踊り手はサークル内での選考により決定されるという厳しさもありますが、一方では社会人となった卒業生が舞台の裏方に回り学生を支えるという一体感が生まれ、「常笑」の結束が強まるようです。



元々よさこい祭りが市民の健康や繁栄を祈願するために開催されるようになった地域に根付いたお祭りであることもあって、よさこいサークル「常笑」は、拠点を構える日進市にちなんだ演目を披露することで、地域コミュニティの絆を強化する役割も担ってきています。

今年はどうのような感動を舞台から私たちに与えてくれるのでしょうか。メンバーの努力の成果が思いっきり発揮できるように応援しています。

Allez! 常笑



Instagram



X(旧twitter)

## 愛知学院大学の卒業生の図書館利用について

- 愛知学院大学を卒業または大学院を修了した方は、日進キャンパスの図書館の利用が出来ます。
- 申込には、身分を証明するもの(身分証明書・運転免許証・パスポート・保険証など)および卒業確認書・在籍したことを証明するものが必要です。
- Library Cardの発行料(有料)が必要です。
- 登録の有効期限は3月末日(申込年度)までとなります。(次年度以降もひきつづきご利用される場合は、その都度申請願います)
- その他詳細は、愛知学院大学のHP(卒業生の方へ)よりご確認ください。

## 私の生まれ育った「名古屋市中区池田町」



現在 子ども達のおもちゃ教室にて

2024年の名古屋東急ホテルにて開催された法学部同窓会で、生まれて初めてクジの1等賞に当たりました。家に帰ったら山の神様が何十年振りに誉めてくれました感謝感謝です。ボクは昭和29年に池田町でお産婆さんに取り上げていただきました。池田町というのはこの名古屋東急ホテル附近の旧住所です。現在のこの町は女子大小路というと華やかですが70年前は池田公園でトカゲやセミを捕まえて、やんちゃをして育ちました。家業は木工所で都会になってきたので材木が置けなくなって中川運河の方へ移りました。中学・高校と剣道少年で、進学するとき親父が親戚のお兄ちゃんが愛知学院大学

へ行っていたので「お前も行け」という一言で愛知学院大学法学部へ入学しました。

学生時代は馬術部で青春を謳歌しました。当時馬術部は中京競馬場に間借りして部活をしていました。いろいろな先生方や大学職員の方々にご指導、ご配慮などお骨折りをいただき、現在日進キャンパス内で厩舎を作っていただき、いろいろな方が馬の姿を見れるようになりました。本当に感謝感謝、報思感謝です。

最後に法学部の同窓会で名古屋東急ホテルへ行くのはふるさとの実家に帰るような池田町散策を兼ねて、これからも同窓会に出席したいと思います。  
(S52年卒 見神 元義さん)



大学3年 中部学生馬術大会にて

## 令和6年 秋の叙勲

## 瑞宝単光章を受章



法学部法律学科 昭和48年卒  
日比 正成 さん



法学部法律学科 昭和48年卒  
黒木 司 さん

## 同窓会ホームページ



同窓会の行事案内、近況等を随時発信しているほか、キャンパス内の行事や施設を紹介した「フォトギャラリー」も公開しています。

当同窓会会報のバックナンバーも閲覧可能ですので、チェックしてください。

■同窓会ホームページ アドレス  
<https://agu-houdousoukai.com>

■大学の最新情報はこちらから  
<https://www.agu.ac.jp>

■大学公式facebookページ  
<https://www.facebook.com/aichigakuin>



法同窓会HP



# 同窓会活動インフォメーション

法学部同窓会では、理事会・常任理事会・各部局会議が随時行われ、同窓生の親睦と交流、大学の発展に寄与するため、活動を行っています。

## 事務局

●諸会議の実施 ●会員名簿の管理 ●OB・OG講座の充実

## 財務部

●資産の効率的かつ安全的運用の検討 ●予算案・決算案の作成

## 渉外部

●総会の開催 ●地方、支部同窓会との連絡調整 ●OB・OG会合助成

## 文化部

●学術書出版助成 ●在学学生育英事業 ●同窓会奨学金の給付  
●ゲストスピーカー助成 ●図書館への寄贈図書助成

## 広報部

●同窓会会報の発行 ●法学部卒業生向けメッセージパンフの発行  
●同窓会ホームページの管理・運営

## 連絡協議会

●大学・各学部組織された他学部同窓会との連携

## 監事

●会計監査

## 法学部同窓会 事務局からのお知らせ

### 会員の皆様へ

住所・氏名・電話番号・勤務先等の変更が生じた場合には、ご連絡をお願いします。変更手続きは、同窓会会報に同封されている変更届用紙の送付で行うことができます。

**あなたの力を貸してください。同窓会活動に参加してみませんか !!**  
**同窓会活動はボランティアで成り立っています。いま、同窓会役員を募集しています。**  
詳しい応募の方法は同窓会事務局にお問い合わせください。

### 個人情報の取り扱いについて

- 同窓会事務局への電話等の問い合わせについて……………  
同窓生の住所・電話番号・ゼミ名等の個人情報は、お答えしません。
- ゼミ・クラス会・OB・OG会など開催するために、該当者の住所など、個人情報が必要な場合は、同窓会事務局へお問い合わせください。

※個人情報保護法の趣旨に則り、同窓生の個人情報については慎重かつ適切に処理してまいりますので、皆様のご理解をお願いします。

### 法学部 同窓会事務局

〒462-8739 名古屋市北区名城3丁目1-1(名城公園キャンパス アガルスタワー3階)

TEL:052-911-1011(代) 内線:2303 FAX:052-911-1050

事務取扱時間：9:30～16:30(昼休み11:45～12:30)

土・日・祝日・大学の定める休業日はお休みです。(夏季・冬季休暇など事務休業日あり)

ホームページ <https://agu-houdousoukai.com>

E-mail [houdoso@dpc.agu.ac.jp](mailto:houdoso@dpc.agu.ac.jp)

### 編集後記

公式メジャーリーグ (MLB) 戦が日本開催されました。大谷選手の人気も然るものです。また、MLB機構の日本開催での企画は見る者を魅了しました。愛知学院も150周年を迎えます。楽しみにしています。

(M)

# 法学部同窓会 に行こう!!

先生や友人と語り合いながら、名古屋東急ホテルにてホテル自慢の料理や抽選会をお楽しみください。



**日時** 2025年6月28日(土) 受付 午前10時30分から

**場所** 名古屋東急ホテル  
名古屋市中区栄4丁目6-8 地下鉄「栄駅」より徒歩5分

**会費** 6,000円 会員のみ参加となります。  
(2025年3月法学部卒業の新会員は無料)

**交通費補助** 東海3県(愛知・岐阜・三重)以外からの参加者には補助があります。  
※会報の送付先が東海3県以外の方には限りません。(2025年3月卒業の新会員は除きます)

お楽しみ抽選会  
があります!!  
(ハズレ無し)

※詳細は3頁をご覧ください。

お願い

自然災害や諸事情などの影響により変更または中止になる場合がございます。  
このような場合は、法学部同窓会ホームページに掲載して、ご案内させていただきます。  
ホームページにて、ご確認をお願いいたします。

<https://agu-houdousoukai.com>



## 法学部同窓会会報 Vol.83

2025.5.10

愛知学院大学 法学部 同窓会事務局

〒462-8739 名古屋市中区名城3丁目1-1(名城公園キャンパス アガスタワー3階)  
TEL:052-911-1011(代) 内線:2303 FAX:052-911-1050  
事務取扱時間:9:30~16:30(昼休み11:45~12:30)  
土・日・祝日と大学の定める休業日はお休みです。(夏季・冬季休暇など事務休業日あり)  
<https://agu-houdousoukai.com> mail: houdoso@dpc.agu.ac.jp

会員の皆様へ

住所・氏名・電話番号・勤務先等の変更が生じた場合には、ご連絡をお願いします。  
変更手続きは、同窓会会報に同封されている変更届用紙の送付で行うことができます。